

世界人権宣言とは、あらゆる人が誰にも侵されることのない人間としての権利を生まれながらに持っていることを表明したもの

## 12月10日は 世界人権デー

12月4日～10日までは人権週間

1948年12月10日、国際連合で「世界人権宣言」が採択されました。それを受け、加盟国が人権活動を推進するための諸行事を行うよう決議を採択しました。

特定の民族への  
ヘイトスピーチ

女だから男だからと  
決めつけられる

インターネット上で  
個人情報が流された

あなたやあなたのまわりで人権侵害は起こっていませんか？

## 「再審」とは？

再審とは、誤判により有罪の確定判決を受けたえん罪被害者を救済することを目的とする制度です。えん罪被害者を救済する最終手段とも言えます。

個人の尊重を最高の価値として掲げる日本国憲法の下では、無実の人が処罰されることは絶対に許されず、えん罪被害者は速やかに救済されなければなりません。（出典：日本弁護士連合会 HP）

最近では袴田事件で44年間「死刑囚」の立場であった袴田巖さんが無罪となりました。

再審が決定するまでに長期間の時間を有します。えん罪被害者を守るために再審法改正が必要です。

## 狭山事件を知っていますか？

1963年5月1日、埼玉県狭山市で女子高生が学校帰りに行方不明になり、身代金を要求する脅迫状が届けられました。警察は40人もの警察官を張り込ませながら、身代金を取りに現われた犯人を取り逃がし、女子高生は遺体で発見されました。当時、吉展ちゃん事件（※）でも犯人を逃がしており、相次ぐ失態が国会でも取り上げられ、警察庁長官が辞任するなど大きな問題になりました。

捜査にいきづまった警察は付近の被差別部落に集中的な見込み捜査を行い、1963年5月23日に石川一雄さん（当時24歳）を別件逮捕しました。石川さんは一ヶ月にわたり無実を訴えますが、警察の留置場で連日長時間取調べられ、脅迫や甘言、誘導によってウソの自白を強要され、犯人にでっちあげられたのです。

私たちは無実の証拠を裁判所に提出して事実調べを行うよう「第3次再審」を請求しています。（※）吉展ちゃん事件とは、1963年3月に東京都で起きた男児誘拐殺人事件です。